



主体的に生きる力を育む学校ドリームマップ®授業

2019年度 実施報告書



特定非営利活動法人
こどものみらいプロジェクト
ゆめドリ

特徴 1

将来の生き方を考える活動

グローバル化や技術革新が急速に進み、変化が大きく予測が困難と言われているこれからの時代。だからこそ、ドリームマップ授業では、なりたい職業を考えることだけに捉われません。自己と向き合い、今の自分が好きなことや大切な思いや考えを明確にしなが、『他者とつながり社会の中で豊かに生きる自分の未来』を可視化していきます。将来の生き方を考える過程で、自分のよさや可能性に気づき、今の自分や未来の自分に希望や目標を持ち、主体的に生きる意欲や態度を育てます。将来像の明確化により、現在の学習と自己実現とのつながりへの気づきも促します。

特徴 2

1日6時間かけるからこそ起こる「内省」。その共通体験を通した価値観のつながり

いきなり「夢」と言われても、すぐに描ける子ばかりではありません。自己の興味・価値観をベースに他者や社会とのつながりも含めて未来や目的を思い描く考え方を学び、内省を促す時間設定のもと、段階を踏みながら授業は進みます。自分自身をじっくり見つめ、他者と対話しながら、自己の考えを広げ深めてゆく中で、やってみたいことやこうなりたい未来が見えてきます。大切にしていることはこの日、夢を決めることではなく、自分を認め、なりたい姿を内省する過程です。同級生や先生の考えや想いを双方向に学び合い、お互いの個性を認め、応援し合う関係にも発展していく時間です。

特徴 3

外部から授業を届ける認定ファシリテーターの存在

ドリームマップ授業を進めるのは、専門研修を受けた、多様な職業背景を持つ地域の大人たち。待つ・聴く・受け止める姿勢で子どもたちの夢が湧き出る場を作っていきます。1クラスに2名ずつ配置されるファシリテーターとの出会いは、子どもたちに価値観の変容や気づきを促すきっかけにもなっています。

どのようにつなぐ社会・世界と関わり、より良い人生を送るのか
対話を通して得た気づき、アウトプットが子どもたちの行動につながる
きっかけとなることを目指すプログラムです。

主体的に生きる力を育む ドリームマップ®授業

2019 年度実施実績

データでみるドリームマップ®授業

15年間で全国 10万人以上の児童・生徒が授業を体験!!

ドリームマップ授業で描く夢とは「ワクワクと心が動き出し、行動せずにはられないこと」。決して大きく立派な目標や、将来の職業を決めさせることではありません。

どんな大人になりたいか、どんな生き方をしたいのか、どのように社会・世界と関わりより良い人生を送るのかを自由に大胆に描き、自分にとっての幸せとはどんなことかを考えるきっかけの授業です。

2004年に経済産業省の「起業家教育促進事業」にドリームマッププログラムが採択されてからの15年間で、全国の児童・生徒10万人以上が授業として体験しています。

✓ 実施校合計
221校

✓ 実施クラス数
512クラス

✓ 実施人数
17,121名

2019 年度 学年別実施人数・実施時期の傾向と特徴

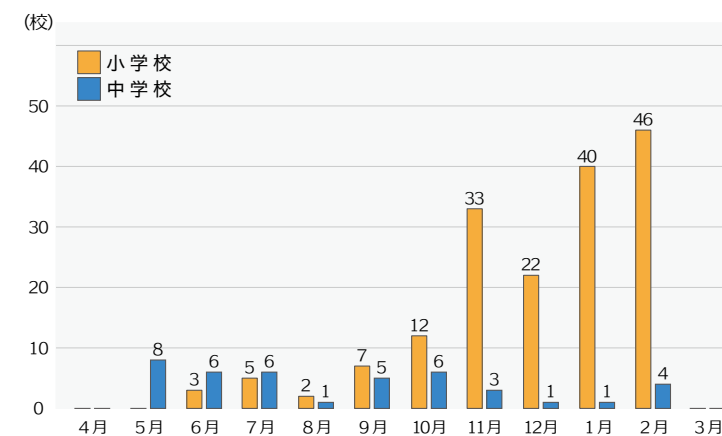
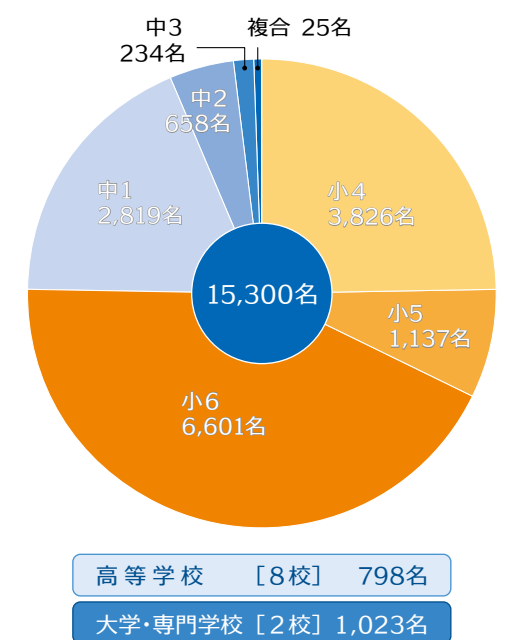
深い学びにつなげる起点としての、主体的・対話的な学びの機会

各学年とも、ドリームマップ授業を通して、自分が好きで夢中になれることは何かを自分自身で認識し、“夢”という形でアウトプットし、クラスメイトと共有する中で、それぞれの違いを「みんな違ってみんないい」と理解し合う機会となっています。

物事ある程度対象化して認識できるようになる小学4年生では、ドリームマッププログラムで経験するステップが、この時期に持ち始めるとも言われている自己肯定感の育成につながると導入されています。実施後は、2分の1成人式への発表に連動させるなどに活用されています。

また、最も実施が多い小学6年生では、総合学習だけではなく、道徳における「自分自身に関すること」、「ほかの人とのかかわり」や、「集団や社会とのかかわり」に関することをドリームマップで学ぶ「夢を描く4つの視点」とつなげるなど、小学校で学んだことの総まとめとして導入されています。

2019 年度 学年別参加者数 (小・中学校)



近年は中学校での実施も増加

教科担任制で1日6時間続けての時間確保のためには学校全体での調整が必要などの課題がある中、他学年の課外学習時にあわせて日程を確保するなどの工夫をされています。

中学1年生では、自己開示と他者理解の機会を早く持つことがクラスづくりにつながることや、先生が生徒それぞれの興味関心や価値観を把握し関わり方の幅が広がることを期待し、入学後すぐの1学期の実施が目立ちます。

また、職場体験の事前や事後で導入し、体験をより具体的に自分ごととして落とし込む機会としても活用されています。更に、小学4年生時と6年生時、中学1年生時と3年生時など複数年で実施されるケースもあります。同じプログラムを繰り返すからこそ自己の成長の気づきとなり、子どもたちの経験資本となり得ると考えられています。

高校では、生徒それぞれが「自らが主体的に行動する源となる想いは何か?」というアウトプットを、新たに始まった「総合的な探求の時間」のスタートにしたいと、1年生での導入が増えています。

このように、それぞれの学年・さまざまな教科でのねらいに幅広く活用できるプログラムとして導入が広がっています。

ドリームマップ®授業の1日

1 時限



夢が湧き出る場をつくります

夢に対する枠を取り除き、それぞれが自分の夢と向き合う安心安全の場をつくっていきます。夢をかなえる法則を知り、自分との対話の準備をします。

2 時限



自分を知ります

夢を描く前に、自分の価値観や想いと向き合います。自分ひとりでは気づかない自分の良さに周囲のサポートで気づくと、自己肯定感、自己効力感も高まります。

3 時限



ドリームマップ®を作成します

クラスメイトと一緒に楽しみながら、比べるのでも、競うのでもなく、自分の未来のイメージを膨らませます。友だちの夢は自分の夢の可能性を広げられる、ステキな刺激です。

4 時限



ドリームマップ®を作成します

夢に終わりがないようにドリームマップにも完成はありません。作りながら感じたこと、気づいたこと、全てが夢のタネ。ドリームマップの空白は未知の可能性へつながる窓かもしれません。

5 時限



夢に向かう行動の第一歩は自分の夢を伝えること

自分と向き合ってイメージで表現してきた夢を、スピーチシートを埋めることで言葉にまとめ、クラスみんなと共有します。将来について自己表現する経験と一緒にすることで、他者理解と共に応援し合える仲間を意識します。

6 時限



振り返りと行動計画、そして、まとめ

6時間の中での気づきや自己変容をしっかりと受け止め、実際にできる行動へとつなげます。大きな計画ではなく、夢のために今日でできることから始める行動は、将来と今が結びつく瞬間です。

昼食

実施校一覽

2019年4月～2020年3月



- 青森県**
 - 弘前市** 弘前市立西小学校 [小6]、弘前市立東目屋小学校 [小6]、弘前市立城西小学校 [小6]、弘前市立船沢小学校 [小6]、弘前市立第三大成小学校 [小6]
- 岩手県**
 - 花巻市** 花巻市立大迫小学校 [小6]
 - 岩手郡** 岩手町立一方井中学校 [中3]、雫石町立西山小学校 [小6]
 - 九戸郡** 岩手県立軽米高等学校 [高1]
 - 盛岡市** 盛岡市立東松園小学校 [小6]、盛岡市立浜民中学校 [中3]、盛岡市立山岸小学校 [小6]、盛岡市立河北小学校 [小6]、盛岡市立見前小学校 [小6]、盛岡市立好摩小学校 [小6]、盛岡市立太田小学校 [小6]、盛岡市立大慈寺小学校 [小6]、盛岡市立上田小学校 [小6]、盛岡市立向中野小学校 [小6]、盛岡市立高松小学校 [小6]、盛岡市立見前南小学校 [小6]、盛岡市立羽場小学校 [小6]、盛岡市立桜城小学校 [小6]、盛岡市立永井小学校 [小6]、盛岡市立米内小学校 [小5・小6]、盛岡市立城北小学校 [小6]、盛岡市立北厨川小学校 [小6]、盛岡市立津志田小学校 [小6]
 - 北上市** 北上市立二子小学校 [小6]、北上市立和賀東小学校 [小6]
- 秋田県**
 - 大館市** 大館市立桂城小学校 [小4・小5]
- 宮城県**
 - 仙台市** 仙台市立愛子小学校 [小6]
- 福島県**
 - 相馬市** 相馬市立中村第二中学校 [中1]、相馬市立向陽中学校 [中1]
- 東京都**
 - 江東区** 江東区立臨海小学校 [小4]
 - 杉並区** 杉並区立堀之内小学校 [小6]
 - 板橋区** 板橋区立金沢小学校 [小6]
 - 文京区** 文京区立窪町小学校 [小6]、文京区立柳町小学校 [小6]
 - 目黒区** 目黒区立中根小学校 [小6]
 - 練馬区** 練馬区立旭丘小学校 [小4]
 - 新宿区** クラーク記念国際高等学校 [高2]
 - 小平市** 小平市立小平第十小学校 [小4]
 - 西東京市** 西東京市立碧山小学校 [小6]、西東京市立谷戸小学校 [小6]、西東京市立東小学校 [小4]、西東京市立向台小学校 [小4]、西東京市立中原小学校 [小6]
 - 多摩市** 多摩市立青陵中学校 [中1]
 - 調布市** 調布市立富士見台小学校 [小4]、調布市立第二小学校 [小4]
 - 東久留米市** 東久留米市立大門中学校 [中1]
 - 東村山市** 東村山市立秋津東小学校 [小4]
 - 町田市** 町田市立金井中学校 [中1]、町田市立南第四小学校 [小4]
- 埼玉県**
 - 春日部市** 春日部市立正善小学校 [小6]
 - 上尾市** 上尾市立南中学校 [中1]
 - 日高市** 日高市立高麗川小学校 [小6]
 - 川越市** 川越市立福原小学校 [小6]、川越市立仙波小学校 [小6]、川越市立霞ヶ関東小学校 [小6]
- 神奈川県**
 - 相模原市** 相模女子大学中学部 [中1]、相模原市立清新小学校 [小6]、相模原市立緑台小学校 [小4]
 - 川崎市** 川崎市立中野島小学校 [小6]
 - 小田原市** 小田原市立大窪小学校 [小6]
 - 足柄上郡** 山北町立川村小学校 [小6]
- 静岡県**
 - 下田市** 下田市立下田中学校 [中1]
 - 三島市** 三島市立南中学校 [中1]
 - 焼津市** 焼津市立小川小学校 [小6]
 - 沼津市** 沼津市立沼津高等学校中等部 [中1・中2・中3]、沼津中央高等学校 [高1]
 - 浜松市** 浜松市立中部学園 [中1]、浜松市立葵西小学校 [小4]、浜松市立西気賀小学校 [小6]
 - 富士宮市** 富士宮市立富士宮第二中学校 [中1]
 - 静岡市** 静岡サレジオ高等学校 [高1]、静岡市立長田西小学校 [小6]
- 愛知県**
 - あま市**※ あま市立宝小学校 [小4]、あま市立甚目寺西小学校 [小4]、あま市立甚目寺南小学校 [小5]、あま市立篠田小学校 [小4]、あま市立秋竹小学校 [小4]、あま市立美和東小学校 [小4]、あま市立甚目寺小学校 [小4]、あま市立七宝小学校 [小4]、あま市立伊福小学校 [小4]、あま市立美和小学校 [小4]、あま市立甚目寺東小学校 [小5]、あま市立正則小学校 [小4]
 - 知多市**※ 知多市立佐布里小学校 [小4]、知多市立旭南小学校 [小4]、知多市立旭東小学校 [小4]、知多市立南粕谷小学校 [小4]、知多市立八幡小学校 [小4]、知多市立新田小学校 [小4]、知多市立旭北小学校 [小4]、知多市立つつじが丘小学校 [小4]、知多市立岡田小学校 [小4]、知多市立新知小学校 [小4]
 - ※愛知県あま市、愛知県知多市は、市による市内全小学校導入
 - 春日井市** 春日井市立鳥居松小学校 [小4]、春日井市立岩成台中学校 [中2]、春日井市立神領小学校 [小6]、春日井市立東野小学校 [小4]、春日井市立大手小学校 [小6]、春日井市立石尾台小学校 [小6]、春日井市立中央台小学校 [小6]、春日井市立岩成台小学校 [小4]
 - 愛西市** 愛西市立佐屋小学校 [小4]

- 愛知県**
 - 稲沢市** 稲沢市立小正小学校 [小5]
 - 刈谷市** 愛知教育大学 [大1]
 - 半田市** 半田市立成岩小学校 [小6]
 - 大府市** 大府市立大府小学校 [小4]
 - 知多郡** 武豊町立富貴中学校 [中1]
 - 日進市** 日進市立相野山小学校 [小4]
 - 尾張旭市** 尾張旭市立東栄小学校 [小4]、尾張旭市立本地原小学校 [小4]
 - 小牧市** 小牧市立北里小学校 [小6]
 - 弥富市** 弥富市立十四山西部小学校 [複合]
 - 丹羽郡** 扶桑町立山名小学校 [小4・小5]
 - 名古屋市** 名古屋市立港南中学校 [中1]、名古屋市立御幸山中学校 [中1]、名古屋市立萩山中学校 [中1]、名古屋市立円上中学校 [中1]、名古屋市立上社中学校 [中2]、名古屋市立西中島小学校 [小6]、名古屋市立東海小学校 [小6]、名古屋市立瑞穂小学校 [小4]、名古屋市立滝川小学校 [小6]、名古屋市立稲葉地小学校 [小4]、名古屋市立内山小学校 [小6]、名古屋市立伊勝小学校 [小4]
- 岐阜県**
 - 中津川市** 中津川市立坂本小学校 [小6]、中津川市立南小学校 [小6]
- 三重県**
 - いなべ市** いなべ市立員弁中学校 [中2]、いなべ市立員弁東小学校 [小5]、いなべ市立員弁西小学校 [小5]
 - 伊賀市** 伊賀市立柘植小学校 [小6]、伊賀市立上野南中学校 [中1]
 - 亀山市** 亀山市立川崎小学校 [小4]
 - 四日市市** 四日市市立西陵中学校★ [中1]
 - 松阪市** 松阪市立飯南中学校 [中1]、松阪市立鎌田中学校 [中1]
 - 津市** 津市立雲出小学校 [小5]、津市立栗葉小学校 [小5]、津市立一志西小学校 [小4]、津市立桃園小学校 [小5]、津市立南立誠小学校 [小6]、津市立修成小学校 [小5]、津市立栗真小学校 [小6]、津市立南が丘小学校 [小5]、津市立大三小学校 [小4]、津市立育生小学校 [小6]、津市立藤水小学校 [小4]、津市立高茶屋小学校 [小6]、津市立草生小学校 [小6]、津市立櫛形小学校 [小6]
 - 鈴鹿市** 鈴鹿市立国府小学校 [小6]
- 大阪府**
 - 大阪市** 大阪市立瑞光中学校 [中2]、大阪市立伝法小学校 [小6]、大阪市立焼野小学校 [小6]、大阪市立浪速小学校 [小5]、大阪市立日本橋中学校 [中1]
 - 富田林市** 富田林市立葛城中学校★ [中2]
- 兵庫県**
 - 宍粟市** 兵庫県立伊和高等学校 [高1]、宍粟市立山崎西中学校 [中1]
 - 神戸市** 神戸山手女子高等学校 [高2]
- 岡山県**
 - 玉野市** 岡山県立玉野光南高等学校★ [高1]
 - 高梁市** 高梁市立高梁東中学校★ [中2]
 - 総社市** 総社市立総社中学校★ [中3]
- 広島県**
 - 呉市** 呉市立明立小学校 [小6]、呉市立吉浦小学校 [小6]、呉市立坪内小学校 [小6]、呉市立倉橋小学校 [小6]、呉市立波多見小学校 [小6]、呉市立長迫小学校 [小6]、呉市立宮原小学校 [小6]
 - 広島市** 広島市立湯来南小学校 [小5]、広島市立伴東小学校 [小4]、広島市立河内小学校 [小6]、広島市立美鈴が丘小学校 [小6]、安田学園安田小学校 [小6]、広島市立安北小学校 [小6]、広島市立彩が丘小学校 [小6]、広島YMCA専門学校 [専1]
 - 江田島市** 江田島市立鹿川小学校 [小5]、江田島市立三高小学校 [小5]
 - 豊田郡** 広島県立広島観智学園中学校 [中1]
 - 東広島市** 東広島市立高美が丘小学校 [小4]、東広島市立入野小学校 [小5]、東広島市立久芳小学校 [小5]、東広島市立竹仁小学校 [小5]
 - 尾道市** 尾道市立栗原北小学校 [小4]、尾道市立長江小学校 [小4]
- 福山市** 福山市立至誠中学校 [中1]、福山市立松永小学校 [小6]、福山市立柳津小学校 [小6]、福山市立日吉台小学校 [小6]
- 山口県**
 - 下関市** 下関市立勝山中学校★ [中1]
 - 防府市** 防府市立大道小学校 [小4]、防府市立西浦小学校 [小6]
 - 山陽小野田市** 山陽小野田市立高泊小学校 [小6]、山陽小野田市立有帆小学校 [小6]
- 鳥取県**
 - 米子市** 米子北斗中学校★ [中1・中2]
- 島根県**
 - 益田市** 益田市立安田小学校 [小6]
- 愛媛県**
 - 松山市** 松山城南高等学校 [高1]、松山市立番町小学校 [小6]、松山市立東雲小学校 [小6]
 - 北宇和郡** 松野町立松野中学校 [中2]
- 福岡県**
 - 北九州市** 北九州市立八枝小学校 [小4]、北九州市立筒井小学校 [小4]、北九州市立鞆ヶ谷小学校 [小4]
- 海外**
 - イギリス** インターナショナルスクール オブ ロンドン [複合]
 - ドイツ** フランクフルト日本人国際学校 [小5]

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の拡大抑制の目的で、全校一斉の小中高校の臨時休校要請を受け、実施に至らなかった学校

- [宮城県] 東松島市立鳴瀬桜華小学校
- [東京都] 小平市立学園東小学校、町田市立金井中学校
- [神奈川県] 横浜市立寺尾小学校、相模原市立内出中学校★
- [愛知県] 稲沢市立国分小学校
- [広島県] 呉市立警固屋小学校

実施校合計 [221校]

クラス数 [512クラス]

実施人数 [17,121名]

★菅公学生服株式会社による実施



小学校

中学校



4年生

キャリア発達の特徴として、自分の良いところを見つけ、友達の良いところを認め、励まし合う仲間づくりができ、将来の夢・希望、あこがれの自己イメージを獲得する段階となる小学4年生。最初にドリームマップ授業を実施するには最適な学年です。

多くの学校で取り入れられている2分の1成人式で、過去を振り返るのではなく、未来を描かせたいとお考えの先生方によって導入されています。

好きと思う気持ちを出発点に、枠のない自由な発想で大胆に描く未来の自分には、力強さ、優しさ、温かさがあふれています。

また、保護者の前で夢を堂々と発表する姿に「子どもたちの自信と成長を感じる」と学年行事として継続的に実施して下さる学校も増えています。



6年生

最高学年としての自覚、中学校への心の準備と一気に成長する学年ですが、思春期にさしかかり社会や他者と自分との関係の構築過程で孤独を感じる子もいます。友達の夢を知り、自分の思いを伝えることで、お互いの存在に積極的な関心を持ち人とのつながりのあたたかさを育むきっかけとなります。

導入事例

小学校でのリピート校が増える中、子どもたちが卒業までに2回のドリームマップを作成する事例もあります。5年生、6年生と体験した中で、昨年つくったドリームマップと比べて変化があったという子どもたちは、素材がはみ出すほど新しい夢を伸び伸び描き、昨年と同じという子どもたちはバージョンアップした夢を描きます。感想でも「去年とはまた違う見方ができた」という発表も多く、1年間の成長を子ども自身が感じているようです。

また、3年生でドリームマップをつくり6年生の卒業式を前に小学校の集大成として「感謝の会」で発表する事例もありました。先生方の準備もあり、子どもたちの作業も早く、作成が順調に進みました。

応援メッセージを伝え合う様子や「夢って自分に自信をつけてくれる」「友達の夢を知って、信頼が強まった」「夢は無限大だと思った」「僕は本当にこれがやりたいんだと思った」という感想に子どもたちの誇らしさが表れています。



5年生

高学年になると集団の中での役割の自覚も芽生えてきます。自分の長所や短所に気づき、自分らしさを発揮すると共に、発達の個人差も顕著となり、他者との比較で自己肯定感が持ちにくくなる時期です。

お互いの夢の発表を聞くことで、一人一人が違うことを知り、それぞれを認め合うことで将来の夢や希望に向かって、今しなくてはならないことに努力し合う仲間を得るきっかけとしてもドリームマップ授業が活用されています。

1年生

中学校におけるキャリア発達の課題は、肯定的自己理解と自己有用感の獲得、生き方や進路に関する現実的な探索などです。特に1年生では自己と他者の違いに気づき尊重する姿勢や、将来に対する大まかな夢やあこがれを描く時期となります。

新しい環境で大きく成長する3年間、それぞれが自分の夢に向かって行動することを互いに応援し合う関係構築のため、学級づくりの時期に取入れていただいています。

2年生

社会の一員として自覚が芽生えると共に、社会や大人を客観的に捉える視点を持つ年代、夢を達成する上で現実の問題とも直面します。将来の夢や進路を模索する生徒たちが、自分を見つめ未来を考える機会を持つことで、職場体験での気づきが深まればとお申込みいただいています。

3年生

社会の一員としての義務と責任を理解すると共に、将来設計を達成するための困難を克服することが発達の課題です。

多くの生徒が具体的な決断を迫られるとき、目の前の進路選択だけではなく、その先の未来に目を向けて自己の生き方を考えるきっかけとして授業を実施していただいています。

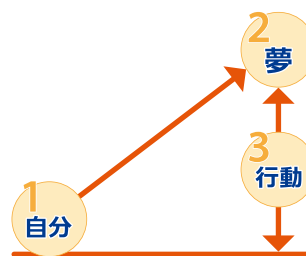
大阪市立日本橋小中一貫校の取り組み

「7つの習慣」を取り入れた教育活動を行っている、大阪市立日本橋小中一貫校7年生でドリームマップ授業が実施されました。「7つの習慣」とドリームマップのベースにあるものが似ているので紐づけて説明することで、生徒さんたちの理解がより深まります。それぞれの学校の教育理念に合わせた導入の良い事例となりました。

沼津市立沼津高等学校中等部（1・2・3年）の取り組み

学校の教育方針が夢を描くことを大事にしていることや、普段からアクティブラーニングを取り入れた授業はドリームマッププログラムととても親和性が高く導入につながりました。各学年の目的は1年生「中学での目標の明確化」2年生「中だるみを防ぎ行動する意欲につなげる」3年生「中学生生活の総括、高校での目標の明確化」です。全校実施のため各学年代表による別日の発表の場や、後日行う文化祭に全員掲示など今後も活用方法が広がっていきそうです。

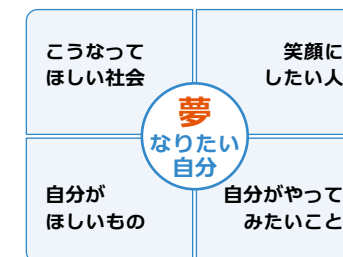
夢をかなえる1・2・3の法則



- 夢をかなえ、目的を達成する方法は行動することです。
- ①今の自分をありのままに受け止め、
 - ②将来のありたい自分の姿を明確に描くことで、
 - ③そこに向かいたい、自然に心や体が動き出す想いが夢をかなえる原動力となります。

ドリームマップ授業では、わくわくする②を自分の中に発見し、具体的に描き、行動につなげるための目に見えるスイッチをつくります。

夢をえがく4つの視点



ドリームマップの夢は4つの視点で描きます。自分の夢を「心」や「もの」を満たす自利の視点と「他者」や「社会」に貢献する利他の視点で広げること、自分も周りの人も大切にす気持ちや社会とのつながりにも目を向け、みんなが幸せになる夢を描きます。

「一人ひとりの違いや大切さを知る」「他者や社会に役立つ効力感が気がつく」4つの視点を持つ夢は、社会的・職業的自立へと向かう態度や能力と共に、社会性、公共性を育みます。



高校 活動員

ドリームマップ®授業を支える人たち

活動会員一覧（2020年3月31日現在）

2019年度、活動会員は224名となり、昨年度から32名の仲間が増えました。1年間でのべ1,024人が学校でのドリームマップ授業にご参加くださっています。多い方は年間で30日以上も学校に足を運び、丸一日の授業を子どもたちに届けてくださっています。会員は大学生から70代まで、そのエリアは日本全国だけでなくドイツにも。特に、青森、愛媛では一気に仲間が増えるなど、今後の活動が活発化しそうです。関わる皆さんそれぞれが、普段はお仕事や様々な役割を担う傍ら「どんな子どもたちも持っている未来への可能性を応援したい」と各地での活動を広げていっています。

高校生

高校でのキャリア発達の課題は、自己管理の深化と自己受容、進路の現実的準備と試行的参加などです。進学、就職と大きな決断にあたり、ドリームマップ授業がとりあえずの選択ではなく、人生を長い視点で俯瞰し生き方を描いた上での進路選択のきっかけとなることを願っています。新学習指導要領で導入される「総合的な探究の時間」において、生徒一人一人が自ら探究する課題を決めるために、ドリームマップの活用が期待されます。

兵庫県立伊和高等学校の取り組み

兵庫県立伊和高等学校での導入は、ドリマ先生でもある薬剤師の縣 俊孝さんが、県立高校養護教諭研究会の中でドリームマップの話題に触れたことがきっかけとなり、昨年に続き実施していただきました。様々な立場で学校に関わる地域の方が、子どもたちのために一緒に活動していく、そんな輪がこれからも広がっていきそうです。

松山城南高等学校の取り組み

松山城南高等学校はもうすぐ創立130周年をむかえ、普通科、商業科、福祉科、調理科、看護科がある高校です。1年生のオリエンテーションで「自分が何をめざすべきなのか」「何になりたいか」のお話があり、ドリームマップ授業で自分の未来を考えるきっかけとするために商業科で導入していただきました。4月中旬という全国で最も早い実施は、さまざまなエリアから通う入学したばかりの生徒たちが、早い段階でお互いを知り、高校生活のスタートをしっかりとされるようにという目的もあり、今後の継続的な活用も計画中のことです。

大学生

雇用形態や産業構造が急激に変化し企業での人材育成が難しくなる中、経済産業省は仕事に必要な力として「社会人基礎力」の指標を示しています。これは「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで働く力」で構成されています。また、21世紀を生き抜く市民として「基礎力」「思考力」「実践力」で構成される「21世紀型能力」も教育課程の編成原理として提案されています。

ともすると、大学入学がゴールとなってしまう学生もいる中、4年間の学びを社会に出て自らの人生をより良いものとするのと結びつけた視点を持って過ごすことはより重要となっています。

愛知教育大学…キャリアデザイン

愛知教育大学では、教員を目指して入学してきた学生と教育支援を学ぶ学生900名が、必須教科としてドリームマップ授業を受けています。憧れを抱いていた高校時代から教育に携わることを目指し一歩を踏み出した大学生のスタートとして、「なぜ教員なのか」「どんな教員を目指すのか」「教員として何をしたいのか」を改めて考える時間です。学生たちが、自分を見つめる時間としてこの原点となる問いに真剣に取り組むことで、その後の学生生活での学びや過ごし方がより具体的になると導入されています。



大学

青森県	工藤久子	千葉県	齋藤直美	岐阜県	水野輝彦	愛知県	近藤陽子	兵庫県	縣俊孝
〃	坂本由実子	東京都	青柳幹子	〃	南美和	〃	佐曾利吏佐	〃	阿曾朋子
〃	佐藤千秋	〃	石田智子	〃	村上桃香	〃	瀧崎優佳	〃	駒走好恵
〃	相馬吏律子	〃	伊藤加奈子	静岡県	青島美貴	〃	田崎千春	〃	田井中幸
〃	田沢春恵	〃	忍田千穂	〃	天野育子	〃	田中健	〃	前森知美
〃	津村征広	〃	加芝博子	〃	生地恵	〃	知念亜希	奈良県	仲川ともみ
〃	長尾恵	〃	角雅江	〃	石川京子	〃	新美貴子	〃	松本洋子
〃	長谷川育子	〃	川瀬麻里	〃	岩澤佳子	〃	西本亜紀子	〃	曾田静香
〃	平井深雪	〃	川村紀子	〃	内田美紀子	〃	野中さつき	鳥取県	小池陽子
〃	山本朝美	〃	古賀昌代	〃	小田切克子	〃	長谷川恵美	島根県	井原孝
岩手県	大村洋子	〃	小松ひとみ	〃	小野直美	〃	原絹代	〃	山崎鈴枝
〃	籠谷睦美	〃	コミサロフ喜美	〃	柏木博州	〃	原美保子	岡山県	久永彰
〃	金浜順子	〃	佐藤恵子	〃	齋藤佳子	〃	肥田憲和	広島県	有田靖予
〃	上平良美	〃	関真理菜	〃	斉藤淳子	〃	日比野智美	〃	太田千郷
〃	北悦子	〃	竹下次郎	〃	斉藤菜穂子	〃	平松寿枝子	〃	柏原大空
〃	黒田環	〃	立岡里司	〃	篠崎美保	〃	福田悦子	〃	河口千春
〃	菅原まゆみ	〃	田中美穂	〃	進藤希保	〃	藤原真理弥	〃	木下麻子
〃	菅原葉子	〃	野間英香	〃	杉本ひとみ	〃	松本昌子	〃	坂田浩之
〃	関村和絵	〃	福政尚美	〃	鈴木昌美	〃	眞野淳子	〃	末広成志
〃	田村真理子	〃	藤原範子	〃	高野亜紀子	〃	三輪裕子	〃	對川道香
〃	對馬絵理	〃	美濃部裕子	〃	中野和恵	〃	柳澤洋子	〃	富岡旭美
〃	富岡あき子	〃	宮里恵子	〃	鍋島安佐子	〃	梁瀬進	〃	中原房子
〃	畠山水脈	〃	森亜紀	〃	橋本恵子	〃	山崎繭子	〃	花谷美香
〃	村上晃也	〃	盛美穂	〃	平岡仁美	三重県	猪野美春	〃	馬場嘉余子
〃	八重樫信子	〃	矢神愛	〃	細谷さおり	〃	宇佐美真由美	〃	秀島知子
宮城県	高泉ゆかり	〃	藪田里恵	〃	増田郁理	〃	太田早苗	〃	平田泰弘
〃	原多喜子	〃	山口有紀子	〃	町野知里	〃	川村ひとみ	山口県	秋橋仁美
〃	結城実喜	〃	山下万紀子	〃	宮代さやか	〃	田中恵美子	〃	安永英子
〃	吉田由美	〃	山根浩子	〃	柳原由佳	〃	長岡江利子	香川県	藤本享子
〃	渡辺せつ	〃	綿貫晶子	〃	吉岡芙由子	〃	長岡正樹	愛媛県	浅岡志麻
秋田県	伊藤孝子	神奈川県	安彦美里	〃	渡邊靖乃	〃	橋本満子	〃	和泉智子
〃	川田裕宣	〃	阿部華恵	愛知県	浅野可暉	〃	平野弘子	〃	栗田謙
〃	藤村ゆき	〃	伊藤真友子	〃	安藤成順	〃	松田靖子	〃	小林佐樹子
福島県	實方友理	〃	上原祥子	〃	稲葉直子	〃	毛利謙仁	〃	田中美朱紀
〃	高橋とし恵	〃	宇佐美佳代	〃	今村さゆり	京都府	清野順子	〃	谷本圭織里
茨城県	大友以久子	〃	大道理映	〃	白井実央	大阪府	李順葉	〃	渡邊視鈴
〃	長久保幸枝	〃	賀來裕子	〃	大崎玲子	〃	石廣聡子	福岡県	荒木貴裕
栃木県	若林明子	〃	田中奈緒	〃	加藤ちよ	〃	尾関市子	〃	市川慶輔
埼玉県	飯島真奈美	〃	平岡誠司	〃	川原洋子	〃	沈佳娜	〃	草垣美紀
〃	日下部真樹	〃	前田佳視	〃	北川秀子	〃	玉元宗児	〃	遠山昌子
〃	高橋ゆり	〃	水野公美	〃	黒田純代	〃	西井美佐子	〃	森山智広
〃	野口光弘	岐阜県	小木曾淑子	〃	黒原美穂子	〃	山崎由季子	〃	安武和幸
〃	村岡幸子	〃	小島幸子	〃	小池久美子	〃	山本純平	長崎県	的野竜一
〃	村田太	〃	服部優子	〃	河村法征	〃	横山秋子	ドイツ	半田知恵子
千葉県	菰田明子	〃	水島稔博	〃	小島邦代	〃	吉原伸於		

本部主催イベント

SDGs X ドリームマップ® ～子どもも、大人も一緒に描こう・体感しよう 2030! ～ を開催



株式会社百年人の岸本行央さんファシリテートのもと、持続可能な社会の実現への道筋を体感できるカードゲーム「2030 SDGs」を、小中高生と大人と一緒に体験しました。

参加者はランダムにペアになり、SDGs があることによって、経済・環境・社会にどんな変化や可能性があるのかをカードゲームを通して体感。自分たちの選択が実際に社会状況の変化を起し、「自分の行動で、未来を変えていくことができるのだ」ということをリアルに体験しました。

ドリームマップ授業でもお伝えしている『“こうだったらいいなと思う未来”を、自分と周りとの視点でイメージしていくこと』が、持続可能な社会の実現をするためにも重要なのだとあらためて実感した時間となりました。

(後援：愛知県、名古屋市教育委員会)

三重事務局レポート

ドリームステージ in みえで子どもたちが発表

三重県津市にある、三重総合文化センターにて、「ドリームステージ in みえ」が開催されました。このイベントを企画したのは、長年活動を続けている三重事務局の長岡正樹（ふっきー）さんと、長岡江利子（エリー）さん♪

三重のドリームマップ授業を体験した小学生の子どもたちと学校の先生がステージに立ってドリームマップを発表してくれました。

大勢の前で自分の夢を発表し、夢に向かって1歩を進みだしている姿に、私たち大人も勇気ももらいました。



いわて事務局レポート

講演会～子どもたちの光るこえ～



元小学校教師・香葉村真由美先生の講演会～子どもたちの光るこえ～

いわて事務局のメンバーが開催に協力し、150名の方たちに届けることができました。

ご自身がどん底の状態にあったとき、救ってくれた子どもたちの声。そんな子どもたちに伝え続けている

- ・自分を信じること
- ・夢を持つ大切さ
- ・命の大切さや、命の繋がり

常に子どもたちを「信じ切る」中で生まれた感動的なエピソードは、「子どもたちが持っているチカラを信じ続けること」を大切にしながら授業を行う、私たちドリマ先生にとっても、心に響く素晴らしいお話でした。

えひめサテライトレポート 高等学校PTA 講演会



「愛媛県高等学校PTA 連合会の集う会」にて、ドリームマップの講演会の機会をいただきました。タイトルは「人生100年時代～主体的に自分の人生を歩んでいくために必要なこと～」愛知県のドリマ先生、知念亜希さんが愛媛で講演。全国規模で活動するゆめドリならではの広がりです。

約300名の参加者に、ワークを交えながら「自分が何をしたいのか？」を常に明確にすることで、あふれるほどの情報に流されることなく、自分にとって必要な情報を見つけ活かしていくことができるというドリームマップの考え方をお伝えしました。

広島事務局レポート 地元の子供たちの夢を応援!

広島では恒例となった夏休みキッズドリマが、呉市の大和ミュージアムで開催されました。

会場には子どもたちの夢の応援隊として呉市役所の職員や地元銀行の方など故郷を想う大人たちが参加してくださいました。セミナーを受講した保護者約20名も子どもと一緒に夢を発表。大人も子どもも心から夢を応援し合う嬉しい時間となりました。地域の皆さんと自然に囲まれて描いたドリームマップの夢は、海と青空に負けないうらい大きく広がっていたことでしょう。

子どもたちの夢が、郷土で花を咲かせる未来を楽しみにしています。



地元企業の経営者がオブザーブ参加



自分の未来を故郷から日本へ、そして世界へ広がる社会の視点で具体的に考える応援をしていただきたく、地元企業の経営者の方のオブザーブ参加が実現しました。

働くことへの姿勢、社会人としての在り方ににじみでる経営者お二人のアドバイスは、子どもたちに新鮮に響きます。

地域の大人にとっても、次世代が語る未来に頼もしさを感じると共に地域を担う責任に背筋が伸びる日になったとのこと。



東京事務局レポート

読売新聞社協賛 キッズドリームマップ® イベント



ゆめドリ東京事務局と読売新聞本社との共同企画の夏休みイベントが昨年に引き続き開催されました。

新聞社の方からは、新聞を読むことで、こんなことをやっている人、団体や国があると知り、すごいな！ やってみたい！ という気持ちを持つことが自分の夢につながるというお話があり、新聞を通じて自分と社会のつながりを知るきっかけになることを学びました。希望する保護者も参加し、親も子どもそれぞれ夢中で作成。夢を伝え合いました。

保護者からは「お子さん1人1人が年齢に関係なくしっかりと考えていることに感動した」と感想がありました。

いつもと違うお母さんお父さんの顔、こんなことを考えていたのかと驚く子どもたちの夢、きっと家に帰っても話は尽きない夏の日の思い出になったことでしょう。



NPO 法人 こどもの未来プロジェクト ゆめドリについて

ゆめドリは「子どもたちが自由に未来を創造するチカラを最大化！」をミッションに「子どもも大人も幸せに、平和に生きる社会」を目指し、教育プログラムを開発・提供する NPO 法人です。

2019 年度も終わろうとしているころ、新型コロナウイルスの感染拡大防止策による突然の休校措置がとられ、子どもも、大人も、社会全体が予想をはるかに超えた急激な変化が起こり得るということを経験しました。2020 年度に全面実施となる小学校新学習指導要領では、予測困難な社会を生き抜く力を子どもたちが身に付け、より良い人生を送ることを目指しています。どんな時代になっても、自分の進む方向を主体的に決められる力を、小学校のころから少しずつ自分のものにして欲しい、その想いを持った先生方・保護者のみなさんと共に全国の学校でドリームマップ授業が実施され、子どもたちの将来に役立ててもらえることを願う大人たちと共にゆめドリは活動してまいります。

本部	地域事務局	いわて	大村 洋子、金浜 順子、上平 良美
〒453-0016 名古屋市中村区竹橋町 16-14	東京	川村 紀子、賀来 裕子、野間 英香、斎藤 直美	
☎ 050-5435-9168	静岡	増田 郁理、杉本 ひとみ、高野 亜紀子	
☎ 052-308-4965	愛知	知念 亜希、柳澤 洋子、川村 ひとみ	
✉ toiwase@yumedori.or.jp	三重	長岡 正樹、長岡 江利子、毛利 謙仁	
🌐 https://yumedori.or.jp/	大阪	李 順葉、西井 美佐子、吉原 伸於、玉元 宗児	
代表理事 三輪 裕子	広島	對川 道香、花谷 美香、末広 成志	
理事 若林 明子 松本 昌子	地域サテライト	弘前	工藤 久子、長谷川 育子、山本 朝美
監事 高綱 睦美 西川 徹	えひめ	浅岡 志麻、栗田 謙、和泉 智子	
	山口	秋橋 仁美、安永 英子	
	北部九州	市川 慶輔、的野 竜一、森山 智広	

賛助会員 法人

- 有限会社 コボリ <https://www.covori.com/>
〒466-0826 愛知県名古屋市昭和区滝川町 26-1
- 有限会社 二村商店
〒464-0086 愛知県名古屋市千種区萱場 2-10-15
- 株式会社 ワールド・リーダーズ <http://worldleaders.co.jp/>
〒100-0005 東京都千代田区丸の内 2-1-1 岸本ビルディング6階
2018年10月設立からのご賛同ありがとうございます。(敬称略・50音順)

賛助会員 個人

青柳幹子、和泉智子、大崎玲子、河口妙子、川村ひとみ、川村祥彰、木村清江、黒原美穂子、佐野正好、菅原葉子、仲谷直紀、野村文久、濱田真由美、早坂純一、菱田さつき、廣江千華、深沢ひとみ、藤本享子、細谷慶忠、前原甲子郎、松本洋子、民部田一重、三輪英一、毛利謙仁、安永英子、山崎法善、吉田隆義、匿名(1名) (敬称略・50音順)

正会員一覧

李 順葉、大村 洋子、川村 紀子、杉本 ひとみ、高綱 睦美、對川 道香、長岡 正樹、増田 郁理、松本 昌子、三輪 裕子、柳澤 洋子、山根 浩子、吉村 博、若林 明子 (50音順)

協賛・協力企業 / 団体一覧

読売新聞社、愛媛新聞社、マツダ労働組合、愛媛トヨタ自動車株式会社、株式会社三福総合不動産、税理士法人よしむら、丸善印刷株式会社、株式会社百年人、夢を手づくりする企業組合、株式会社ミライ・ラボ、第一ゼミナール広島本校、子ども専門プログラミング教室Dream Tech School、有限会社きたずみ、盛岡ライオンズクラブ、広島ニューシティライオンズクラブ、小野田ライオンズクラブ(山口)

学校ドリームマップ®授業の実施に寄付をいただいた個人の方

相木 起枝、縣 俊孝、阿久澤 英理子、朝倉 善男、芦刈 方子、安彦 美里、阿部 喜代子、荒井 恵子、新井 美和子、荒川 純一、石塚 ゆり、和泉 智子、伊丹 絵里、伊藤 亜有夢、伊藤 加奈子、伊藤 夏美、伊藤 弘美、株式会社インサイドアウト、宇佐美 真由美、内田 美紀子、宇波 育代、大川 政代、大崎 玲子、太田 寿子、太田 優子、太田 泰子、大橋 美保子、大脇 順樹、小笠原 祥子、忍田 千穂、小田切 克子、恩田 好子、柏木 博州、加藤 昌子、金浜 順子、川村 健一、木浦 圭子、工藤 久子、熊崎 有美、倉島 麻帆、栗田 謙、黒原 美穂子、ケラス さくら、小石原 耐郎、小迫 玲子、小林 佐樹子、小堀 純、斎藤 直美、坂田 浩之、坂本 勇三、佐々木 道正、定本 ゆとり、佐藤 千秋、佐野 正好、篠崎 美保、島田 健一、春藤 香織、菅原 葉子、鈴木 ゆかり、関根 由紀、曾田 静香、高泉 ゆかり、田中 健、谷口 真紀、津村 柁広、鄭京淑、長門 たくろう、永富 雪子、永森 咲希、野口 光弘、野中 さつき、橋本 喜美子、長谷川 育子、服部 義雄、早坂 賢次、原 英里、原 美保子、肥田 憲和、福島 薫、福村 恵、藤原 範子、古川 まゆみ、細谷 美佐子、松本 健太郎、松本 洋子、水野 輝彦、三輪 悦子、三輪 治子、村岡 幸子、村山 博子、安池 中也、安永 もも、柳澤 洋子、山口 純子、山崎 鈴枝、山崎 尚子、結城 実喜、吉村 博、和田 真澄、匿名(12名)

2019年度寄付者 111名、寄付金総額 1,662,900円



「子どもの未来プロジェクト」を 推進する一員になりませんか!

子どもたちが主体的に生きる力を身に付け、どんな社会の中でも幸せに、平和に生きることを願い、ゆめドリはドリームマップ®授業を実施しています。

全国の小中学校に質を確保した授業を届け続けるためには、児童、生徒一人あたり 2,500 円の経費が必要です。ゆめドリでは、活動経費を広く多様な形で集めることで、より多くの大人たちに子どもの未来に貢献するプロジェクトを推進する一員になっていただきたいと考えています。会員の会費、地域・企業からの寄付や協賛、助成金・補助金など、みなさまに合ったスタイルで、「子どもの未来プロジェクト」へのご参加をご検討ください。

学校ドリームマップ®授業を届けるために 資金面で協力したい

寄付をする

2,500円の寄付で、1人の子どもの『未来と向き合い夢が湧き出る6時間の授業』が届きます。また、特定の学校やイベント等に限定して寄付していただくことも可能です。(寄付の金額は500円～)

子どもたちが、学校で夢を描く機会を応援する協賛企業様、募集中です!

活動を継続的に応援したい

賛助会員になる

継続的に、ゆめドリの活動全体を応援。私たちの活動を資金面で継続的にサポートいただく場合は、賛助会員の申し込みが必要です。

個人会員：入会金 …… 5,000円
年会費 …… 3,000円 / 1口 (1口以上)
法人会員：入会金 …… 10,000円
年会費 …… 10,000円 / 1口 (3口以上)

賛助会員は、資金面でゆめドリ全般を応援する会員で、議決権を持たない会員です。ゆめドリのメイン事業である「学校ドリームマップ授業」には、児童・生徒1人あたり約2,500円がかかっています。皆さまからの寄付をいただくことで、子どもたちに持続的に自分のみらいを考える機会を提供していきます。

学校ドリームマップ®授業を直接届けたい

ゆめドリ活動会員(学校ドリーム先生®)になる
学校現場で、子どもたちに「夢」が湧き出る時間を授業として届けます。

学校での授業実施にはドリーム先生 for Junior の認定資格が必要です。詳しくは、一般社団法人ドリームマップ普及協会へお問い合わせください。

<https://dream-map.co.jp/facilitator-course/>



企業協賛での授業実施や社員の オブザーブ参加で協働したい。

協賛や協働で参加する

地域の企業や経済団体のみならず、地域の学校を応援するために、授業実施料の提供や子どもたちの様子を知るためのオブザーブ参加など、さまざまな形で協働しています。ぜひこの地域で、この学校でドリームマップ授業を実施したいなどのご要望を事務局までお知らせください。

各ご支援の振込口座

ゆうちょ銀行 二〇八支店 普通 1230078
トクヒ) コドモノミライプロジェクトユメドリ

Webからのご寄付はこちらから

寄付サイト
<https://syncable.biz/associate/yumedori/donate/>



『盛岡ライオンズクラブ様が小中学校ドリームを支援!』

盛岡ライオンズクラブ60周年にあたり、「子どもたち&子どもたちのみらいのために活動する」団体への寄付先として、ゆめドリいわて事務局を選考してくださいました。「岩手でドリームマップを始めてちょうど10年。今までの私たちの活動を認めてくださり、今後も安定して活動できるように3か年のご支援をいただき、これまでの努力が報われた思いです。『企業も一緒に夢文化』を目指し、より一層、想いを込め子どもたちに授業を届けてまいります。」(いわて事務局より)

また、山口県の小野田ライオンズクラブ様、広島県の広島ニューシティライオンズクラブ様にも地元学校の授業実施に継続したご支援をいただいております。

『ゆめドリの活動に大きな応援をいただきました』

ご支援くださったのは、ご自身が重度の障害を持ちながらも、夜間の高校に通い、大学院にまで進んで障害者の法律について研究をされてきた方で、70歳を過ぎてから学校ドリームの活動を知って「広く子どもたちのためになるのなら」と、100万円をご寄付くださいました。そこには、精神保健福祉士で少年院に慰問に行くなどの経験から「先を見通す機会を家庭では持てない子どもたちに、学校という場で未来を描くきっかけは必要」と熱く伝えてくださった実のお姉様の存在があったそうです。

多くの方の子どもたちへの想いによって支えられているこの活動への大きな期待に応えるために、これからも歩んで参ります。

優秀賞受賞

キャリア教育アワードは、産業界による優れた教育支援活動の取組とその効果を広く社会で共有し、活動を奨励・普及・促進することを目的として優秀と認められる事例を表彰するものです。

※一般社団法人ドリームマップ普及協会が受賞しました。

※このプログラムの実施運営は2018年10月から特定非営利活動法人こどものみらいプロジェクトゆめドリに移管されました。



ドリームマップ®授業を導入してみませんか？

経済産業省 第7回キャリア教育アワード 中小企業の部「優秀賞」を受賞した信頼のプログラム

新学習指導要領では「社会に開かれた教育課程」として、学校と地域が「より良い学校教育を通じてより良い社会を作る」目標を共有することが打ち出されています。

ゆめドリのドリームマップ授業を導入いただき、子どもたちの主体的に生きる力を伸ばすお手伝いをさせていただきます。

・計画、導入から実施までの流れ・

1 実施日の1年～3か月前

お問い合わせ → 実施希望の申し込み

実施希望をいただき、貴校を担当するコーディネーターがファシリテーター（ドリマ先生）を募集、実施の可否が決定します。実施希望日（第1～第3候補）、学年、学級数、児童・生徒数、担任名、窓口となるご担当者名などを記入して申込書をご送付ください。▼申込書のダウンロードはこちら <https://yumedori.or.jp/yumedori/documents/>

3 実施日の1か月前

事前準備 → ワークブックを送付

当日使う素材の準備を児童・生徒に説明し、家庭への協力要請やインターネットでの検索など、資料集めのサポートをお願いします。台紙の準備、保護者への案内、写真やイラスト、使用するシートの切り抜きをご指導ください。

2 3か月前～1か月前

実施決定 → ご注文、打ち合せ

実施決定後、担任の先生全員と担当コーディネーターが対面で打ち合わせを行い、先生方の授業計画、授業後の活用方法を確認、当日の授業の進行などをご説明します。
(例：職業体験の準備、2分の1成人式での保護者への発表など) ワークブックのご注文をお受けし、実施1か月前までにワークブックを配送。

4 ドリームマップ®授業実施

授業当日 → 打ち合わせ・振り返り

ファシリテーター（ドリマ先生）と先生が協力し、夢に向き合う特別な時間を子どもたちに届けます。外部講師による非日常とインパクトは、自分でも気づかなかった夢が湧き出る場を生み出します。

一人一人の学びや成長の記録（キャリア・パスポート）としての活用への期待

新学習指導要領の総則には、「児童が、学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的、職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくことができるよう、特別活動を要しつつ各教科の特質に応じて、キャリア教育の充実を図ること。」とあります。

小学校で2020年度、中学校で2021年度、高等学校で2022年度の入学生から全面实施されるこの新学習指導要領を踏まえ、NPO法人こどものみらいプロジェクトゆめドリは子どもたちが未来社会を切り拓くための資質・能力の育成のために、先生方に活用していただけるプログラムの提供を目指していきます。

ドリームマップは、一人一人の学びや成長の記録（キャリア・パスポート）として、教科横断的に、そして校種を超えてつないでいく教材としても活用が期待されています。



NPO 法人こどものみらいプロジェクトゆめドリは「主体的に生きる力をはぐくむドリームマップ®」を学校で授業として実施する運営団体です。

ドリームマップは、一般社団法人ドリームマップ普及協会のプログラムであり、子どもから一般社会人、企業・団体での研修等、幅広く活用されています。

その中で、公教育の場で授業として実施されるドリームマップ授業の実施運営を担うのが、NPO 法人こどものみらいプロジェクトゆめドリ（以下、ゆめドリ）です。

ゆめドリでは、子どもたちの未来を作る活動にご賛同いただいた皆様が活動会員となり、ドリームマップ授業を届ける活動にご参加くださっています。

活動が広がった地域では、会員による地域事務局、サテライトの運営が行われ、各地の出前授業の実施に向けた窓口となっています。（2019年度末時点：全国11か所）

また、ゆめドリ全体では、研修を受け認定資格を持つ活動会員が、継続学習、更新制度などを活用し、学び合うコミュニティを形成しています。

参加者は、キャリアコンサルタント、研修講師、自営業者、会社員、

技術者、主婦、職人、教員、定年後のライフワークとして関わる方など多種多様な社会経験をお持ちの皆さんで、年齢層も大学生から70代までさまざま。

共通するのは「子どもたちが未来を前向きに考えるきっかけを届けたい」「自分自身のことをかけがえのない存在だと気づいて成長してほしい」という想い。

このように、地域の大人達が、自分が住む地域の学校等と連携し、未来を創る子どもたちの育ちを応援するプラットフォームとなることを目指しています。

※ドリームマップ/DreamMap、ドリマ先生は一般社団法人ドリームマップ普及協会の登録商標です。

※ドリームマッププログラムは、協会が定める所定の研修を受講し、認定された者だけが実施できます。協会による36時間の研修を受けて認定された「認定ドリマ先生for Junior」資格者の中からの希望者がゆめドリ活動会員となり、学校でのドリームマップ授業に参加しています。

子どもたちにドリームマップ®を届けるスペシャリストへ!

一般社団法人ドリームマップ普及協会では、ドリームマップ®プログラムの管理と認定ファシリテーターの養成研修を行っています。

「どんな対象に向けてドリームマップを届けたいか」でコースを選択し、学べるようになっています。15歳以下の子どもたちを対象とする方のための資格が認定ドリマ先生for Junior（社会貢献コース：36時間）です。

内容は、Dream Creation Technology®をベースとし、子どもたちに接する在り方として「待つ・聴く・受け止める」を主としたコーチングマインドや、主体的で対話的な学びの場を作るためのファシリテーションについて学びます。

研修自体が、教育現場で導入が進むアクティブラーニング（主体的・対話的で深い学び）で進められるなど、実践的に体得できる構成となっています。詳しくはコチラ → <https://dream-map.co.jp>



実施日	学校のご希望日をお聞きし、コーディネーターが調整いたします。
授業時間	1日6時間（基本プログラム）
対象	小学校4年生～中学生
費用	<ul style="list-style-type: none"> ワークブック：@500円（税別）各1冊 台紙：色画用紙（四つ切/392x542mm）を児童・生徒の人数分ご準備下さい。 授業料、交通費等をご準備ください。 <p>詳細はお問い合わせください。</p>
学校負担の一般的な例	
実施形態	<ul style="list-style-type: none"> 学年全体で実施します。 授業はクラス単位、1クラス2名のファシリテーター体制で行います。 事前にコーディネーターと担任の先生で授業詳細を打ち合わせます。 当日は先生方も共に夢を描き、大人が夢を持つ楽しさと挑戦する姿を子どもたちにお伝えください。 <p>高校・大学・専門学校については別途お問い合わせください</p>

★ドリームマップ授業の効果を更にパワーアップし、普通の授業にも活用いただける教員の皆様向けの研修も承ります。授業の準備に加え、ご自身のライフ・ワークバランス、働き方改革の機会としてご活用ください。



<https://yumedori.or.jp>

特定非営利活動法人

こどものみらいプロジェクト ゆめドリ

特定非営利活動法人

こどものみらいプロジェクト ゆめドリ

～子どもたちが自由にみらいを創造するチカラを最大化！～



お問い合わせ・お申し込み

toiawase@yumedori.or.jp



Contact Us

〒453-0016

愛知県名古屋市中村区竹橋町 16-14



050-5435-9168



052-308-4965



toiawase@yumedori.or.jp



<https://yumedori.or.jp>

